プロジェクトニュース 2020年6月



JICA Technical Cooperation Project, The Project for Increasing Farmers

Households' Incomes through Strengthening Domestic Rice Production in Timor-Leste



乾期作とコメ買取りオペレーション開始

成果1:栽培技術



ブルト: 2020年6月9、16、そして 30日の計3回、ベマセ地区の約20名の 農家を対象にFFS研修を実施。研修内 容は、苗床、播種、移植、そして除草。



マリアナ: 2020年5月29日、6月10、 そして26日の計3回FFS研修を実施。 研修内容は、種子選別、苗床、元肥、 そして移植。今乾期作FFSには、42名 の農家が参加予定。

成果2:灌漑管理



6月18日、ブルト水利組合(WUA)役員 とKabu-we(伝統的水番人)を含む全組 合員の水利費徴収に関する話し合いを 支援。

成果3:物流と販売(民間)



チャクブ農家組合によるマリアナ灌漑I地区の農家からのコメ(籾)購入を支援。同組合は、6月に7農家から計10,737Kgを購入。



チャクブ農家組合の 精米システムについ て、金網メッシュサ イズをより小さな ものに変更したり金 網数を2から4枚に増 加することにより精 米率改善を支援。



貯蔵や輸送期間中のコメの品質を保ち、また消費者への国産米に対する印象を改善するため、新しいコメ袋をチャクブ組合に提供。



2020年6月6日はファーマーズマーケット1 号店オープン1周年記念!繰り返し使用してもらえるよう、ファーマーズマーケットオリジナルの買い物袋(エコバッグ)を顧客に提供。

成果4:買取と配布(政府)



National Logistic Center (NLC)によるコメ買取りオペレーション開始前に、マリアナ灌漑I地区の5村長と彼らの役割を再確認。また、NLCは、1,534枚のコメ袋を対象農家グループに事前に配布。



NLCによるコメ買取りオペレーションで、 NLC、村長、そして農家グループ間の調整 を支援。NLCは、10農家グループから約 32トンのコメ(籾)を購入。



NLCは、購入したコメを貯蔵するため、 JICAにより改修されたマリアナ倉庫の使 用を開始。

来月の主な活動予定

成果1:FFS研修を実施

成果 2: ブルト水利組合をファローアップ

成果 3: チャクブ組合およびアセルダ社による

コメ買取りを支援

成果 4:NLCによるコメ買取りを支援